

# 知恵の貯蔵庫「図書館」

岡図書館 ☎26-3004

## 歴史を伝え、未来をはぐくむ



▲皆様のご利用を心よりお待ちしております。分からないことは、お気軽に私たちに聞いてくださいネ!

図書館では、乳幼児から高齢者まで、すべての市民の生涯教育の場として資料や情報を収集し、市民に提供して「市民の役に立つ図書館」の実現を目指しています。

### 今回の、「市民の『知恵の貯蔵庫』としての図書館」をご紹介します。

#### ●図書館の歴史

図書館がいつ開館したかご存じですか？ 答えは大正3年11月3日です。今年の11月で創立94年を迎える、県内でも指折りの歴史ある図書館です。

当時は「明治記念文庫」として、白石尋常小学校（現在の白石第一小学校）内に設置されました。現在の図書館は、昭和49年3月5日に落成しています。その後、平成10年1月に電算システムを導入、平成12年9月にホームページの公開、平成13年5月にはインターネットによる蔵書公開を行い、利用者の使いやすさの向上を図っています。古い歴史のある図書館にふさわしく、ほかの図書館にはない貴重な資料も数多く所蔵しています。普段はこうした資料を、

皆さんが自由に本を手に取りれる一般の書架ではなく、湿度を保った資料保存のための特別な書庫、「閉架書庫」に大切に保管しています。

#### ●郷土資料室

この貴重な資料の中から、本年は3月8日から4月3日にかけて、岩波書店が1950年から1958年に刊行していた写真集シリーズ「岩波写真文庫」を展示しました。これからも、貴重な資料を公開していきますので、ご期待ください。

#### ●市制施行50周年を記念して、

平成16年11月2日、2階に郷土資料室を設けました。



▲調べものに役立つ各種事典も準備

本市は片倉小十郎の城下町として有名なだけでなく、奥羽越列藩同盟をはじめ、多くの歴史の舞台となってきました。市内には多くの史跡が残り、また自然環境にも恵まれています。

わがふるさと白石の豊かな歴史・文化に触れていただき、郷土への理解を深め、愛着や誇りを感じていただきたいと思います。白石の歴史や白石に関すること、宮城県および隣県に関する資料もそろえていますので、郷土について調べたいときはぜひご利用ください。郷土資料室にある本は、購入したものばかりではなく、皆さまから寄贈していただいた貴重な資料もあります。本を出版した方や、郷土に関する資料をお持ちの方は、図書館に寄贈くださいますようお願いいたします。

#### ●白石歴史おはなし会

初めての方にも分かりやすく、白石の歴史を紹介する「白石歴史おはなし会」を昨年からおこなっています。

奥羽越列藩同盟などの大きな事件から、意外と知らない地名の由来など、毎回違うテーマを紹介いたします。講師は白石古文書の会会員の皆さんや市の学芸員などが担当しています。

小学校5年生から、申し込みなしで誰でも気軽に参加できます。

なお、詳しい日程、内容などは広報しるいしや図書館日より、ホームページでご確認ください。

#### ●地元作家を知る月間

平成17年度より、毎年秋に白石出身・ゆかりの作家を紹介す

る特集を行っています。

これまでに、わたりむつこさんや鈴木梅子さん、小野勝美さんの特集を行いました。本年度は、俳人・鈴木綾園さんの特集を予定しています。白石出身・ゆかりの作家について情報をお持ちの方は、ぜひお知らせください。

### ●頭にスパイス 心にビタミン 本のちから

昨年、教育委員会では「子ども読書活動推進計画」を策定しました。図書館でも「頭にスパイス 心にビタミン 本のちから」をキャッチフレーズに、子どもの読書活動推進に取り組んでいます。

#### その一…ブックススタート事業

社会福祉協議会では、本年度より生後6カ月の赤ちゃんに絵本を贈る事業を行っています（人生最初の本です）。



▲読み聞かせ会では昔話や手遊びも紹介

図書館でも、6カ月児の育児相談の会場で、読み聞かせボランティアによる赤ちゃんとお母さんへの読み聞かせを行っています。

#### その二…おはなしひろば

毎月第2木曜日の午前と午後、子ども読書室で読み聞かせボランティアによる読み聞かせを行っています。

#### その三…移動図書館車こまぐさ号

図書館から遠い子どもたちにも図書館を利用していただくため、移動図書館車こまぐさ号で、市内12の中学校の巡回を行っています。こまぐさ号は学校だけでなく、市内16のサービスポイントで、市民の方にもご利用いただけます。

#### 詳しい場所や日程などは、図書館だよりやホームページでご確認ください。

#### その四…10代の本棚

子どもではないけれど、大人でもない。そんな中高生に向けて、「ティーンズ通信」を創刊しました。まだまだ試行錯誤の段階ですが、読書リストやティーンズのための情報を提供していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

さらに、これらの活動に加えて学校図書館などの活動を支援するために、学校図書ボランティアなどを対象にした「図書分類・

修理研修会」を開催しています。

また、小学生の「図書館体験隊」や、中学生・高校生の職場体験の受け入れを行い、図書館の仕事の体験を通して、子ども読書活動の推進を行っています。

#### ●本の出会い

本はちよつと、という方もいらっしゃると思いますが、図書館の資料の中には眺めているだけで楽しめる本や実用書もたくさん用意しています。市民の皆さんに多くの本と出会っていただくために、さまざまな企画展を行っています。本年度は「旅行」「食事と健康」「オリンピック」をテーマに、企画展を行っています。今後も「戊辰戦争140年」などの企画を予定していますので、期待ください。さらに、図書館に親しんでいただき、図書館を利用するきっかけとしていただくために、「ゲーテニングひろば」や「トールベイントひろば」などの教室も開催していますので、ぜひご参加ください。

#### ●図書館の利用について

本市および仙南8市町にお住まいの方や、本市に通勤・通学している方は、利用者カードを作ることができます。カードを作る場合は、運転免許証や健康保険証など、本人確認ができるものをお持ちくださ

わがふるさと白石の豊かな歴史・文化に触れていただき、郷土への理解を深め、愛着や誇りを感じていただきたいと思います。白石の歴史や白石に関すること、宮城県および隣県に関する資料もそろえていますので、郷土について調べたいときはぜひご利用ください。郷土資料室にある本は、購入したものばかりではなく、皆さまから寄贈していただいた貴重な資料もあります。本を出版した方や、郷土に関する資料をお持ちの方は、図書館に寄贈くださいますようお願いいたします。

#### ●レファレンスサービス

日常生活や仕事上で知りたいことや、調べたいことがあるときは、遠慮なく職員にご相談ください。また、読みたい本が見つからないときなども、資料を

#### ●調べもの「相談」に応じます

子ども読書室では、児童の読み物や学習に使える図鑑・事典などのほかに、乳幼児から楽しめる絵本や読み聞かせに最適な大型絵本と紙芝居があります。利用中の本が破損したときや破損に気付いたときは、職員にお知らせください。専用のテープで修理します。セロハンテープでの修理は本を傷めますので絶対に行わないでください。

#### ●図書館の資料について

一般の書籍のほかに、新聞は朝日、毎日、産業経済、日本経済、読売の朝刊と、河北の朝刊・夕刊の、合計7紙を閲覧できます。雑誌は47種類を閲覧・貸し出ししています。

小学生は学校の名札で確認していますが、3年生以下は保護者の同意が必要です。図書館1階または、アテネ1階でカードを発行しますので「利用者カード交付申請書」に必要な事項を記入してください。0歳の赤ちゃんからカードを作ることができます。ぜひご利用ください。

#### ●図書館の資料について

一般の書籍のほかに、新聞は朝日、毎日、産業経済、日本経済、読売の朝刊と、河北の朝刊・夕刊の、合計7紙を閲覧できます。雑誌は47種類を閲覧・貸し出ししています。

#### ●コピーサービスについて

図書館の資料に限り、コピーすることが出来ます。著作権法で認められている範囲で、一人一部のみとします。ただし、持ち込みされた資料などはコピーできません。

#### ●料金の目安

白黒・10円、カラー・40円

#### ●市民の役に立つ図書館

「自己判断、自己責任」型社会へ対応するための法律書・医療書・ビジネス支援図書の収集に努めています。さらに、今後は情報センターアテネとの連携・統合を図り、市民の情報拠点施設を目指しています。